

東京医療保健大学教員業績一覧

2017年4月1日～2018年3月31日

看護学科

1. 学会、研究会、講演

- ◇秋山美紀, 菅原大地, 近藤浩子, 廣島麻揚, 金子真理子: (2017) ポジティブ心理学を精神看護に活かしてみよう! ワークショップ 日本精神保健看護学会 第27回学術集会 札幌
- ◇Takashi Maeno, Masaya Kobayashi, Jun Fudano, Miki Akiyama, Etsuyo Nishigaki: (2017) Interdisciplinary Research on Positive Psychology and Well-Being Study in Japan, Roundtable Session, International Positive Psychology Association, Montreal. Canada
- ◇菅原大地, 秋山美紀: (2017) 看護学生と一般大学生のポジティブ感情特性の相違, 日本看護科学学会学術集会, 仙台
- ◇秋山美紀, 菅原大地, 荻野淳也, 近藤浩子, 廣島麻揚, 金子真理子, 前野隆司: (2017) 看護職が抱くマインドフルネスへの期待 第6回日本ポジティブサイコロジー医学会各術集会, 横浜
- ◇秋山美紀, 神山晃男, 前野隆司: (2017) 親である高齢者の幸せに関する質的研究, 第6回日本ポジティブサイコロジー医学会学術集会, 横浜
- ◇栗原志功, 秋山美紀, 前野隆司, 指田睦生: (2017) 介護フラによる幸福度向上効果～介護施設での実践を通して～, 第6回日本ポジティブサイコロジー医学会学術集会, 横浜
- ◇秋山美紀: (2017) 逆境を越えるレジリエンスを鍛える, ポケットミーティング, 埼玉
- ◇秋山美紀: (2017) 新人看護師フォローアップレジリエンス研修, 東邦大学医療センター大橋病院
- ◇秋山美紀: (2017) 会員研修会Ⅱ心の折れないナースの育て方・職場づくり, 岩手県看護連盟
- ◇秋山美紀: (2017) 逆境を越える力(レジリエンス)を育てよう!, 八戸赤十字病院
- ◇秋山美紀: (2017) ケアをする人のセルフコンパッションとウェルビーイング、コミュニティの公正と幸福、「未来型公正社会研究」第4回国際シンポジウム, 千葉大学
- ◇秋山美紀: (2018) ポジティブ心理学・看護学研究会設立について, ポジティブ心理学看護学研究会: 横浜
- ◇秋山美紀: (2018) 「看護師のレジリエンスを高めるサポートシステムに関する研究」報告, ポジティブ心理学・看護学研究会, 横浜
- ◇秋山美紀: (2018) セルフコンパッション(自分への思いやり)と幸せ, 第1回shiwase学会: 基調講演, 東京
- ◇Momoko A: Development of emotional response scale associated with urinary experience of stroke patients in the recovery phase. ICS, 2017. 9. 12. FLORENCE. (Award Best Early Career Presenter)
- ◇阿部桃子: 高齢者の排泄ケア: 東京医療保健大学大学院医療保健学研究科公開講座: 2017. 7. 1.
- ◇阿部桃子: トイレのことばかり気になる生活から一歩前へ: 東京医療保健大学品川区パートナーシップ公開講座: 2017. 11. 18.
- ◇Hiromi Ogane, Takako Hasui: Action Research on Creating "Engawa," a Boundaryless Place of Communication for Nursing Care: Case conferences for multi-disciplinary collaboration, The 12th Asia Pacific Hospice Conference: 2017. 7. 28-29. Singapore
- ◇岡田弘美, 川原理香, 伊藤美千代, 小澤知子: A看護系大学卒業生の動向調査 第1報-職業コミットメントに焦点をあてて-: 第21回日本看護管理学会学術集会: 2017. 8. 19. 横浜
- ◇川原理香, 伊藤美千代, 岡田弘美, 小澤知子: A看護系大学卒業生の動向調査 第2報-看護系大学卒業生が職務遂行をする中でキャリアを育む経験と求める支援-: 第21回日本看護管理学会学術集会: 2017. 8. 19. 横浜
- ◇岩瀬貴美子, 丸光恵, 小濱京子, 富岡晶子, 岡田弘美, 山内栄子: 思春期・若年成人世代がん患者及びサバイバーに対する緩和ケア・ターミナルケアの実態と困難: 第15回日本小児がん看護学会学術集会: 2017. 11. 11. 愛媛
- ◇Akiko Tomioka, Kyoko Obama, Hiromi Okada, Kimiko Iwase, Eiko Yamauchi, Mitsue Maru: The Support Situation and Issues of Sexuality and Fertility in Adolescent and Young Adult Cancer Patients and Survivors, *The 2nd Global Adolescent & Young Adult Cancer Congress*: Dec 2017. Atlanta USA
- ◇Mitsue Maru, Kyoko Obama, Hiromi Okada, Akiko Tomioka, Kimiko Iwase, Eiko Yamauchi: The Support Situation and Issues of Sexuality and Fertility in Adolescent and Young Adult Cancer Patients and Survivors, *The 2nd Global Adolescent & Young Adult Cancer Congress*, Dec 2017. Atlanta USA

- ◇岡田弘美, 富岡晶子, 小濱京子, 丸光恵, 岩瀬貴美子, 山内栄子: 若年成人 (AYA) がん患者・サバイバーへの看護に関する困難感の特徴: 困難事例の分析: 第32回日本がん看護学会学術集会, 2018. 2. 4. 千葉
- ◇山内栄子, 小濱京子, 丸光恵, 岩瀬貴美子, 岡田弘美, 富岡晶子: 思春期・若年成人がん患者・サバイバーの支援に関する看護師の認識と実態, 第32回日本がん看護学会学術集会, 2018. 2. 4. 千葉
- ◇小濱京子, 丸光恵, 富岡晶子, 岡田弘美, 岩瀬貴美子, 山内栄子: 思春期・若年成人 (AYA) がん患者・サバイバーへの看護に関する困難感の特徴: がん看護に関する困難感尺度のAYA世代への適応の検討, 第32回日本がん看護学会学術集会, 2018. 2. 4. 千葉
- ◇小澤知子: 目標管理 (BSC) と評価: 仙台市医療センター仙台オープン病院看護管理者研修会講演, 2017. 6. 2. 宮城
- ◇小澤知子: 人材育成の基礎知識: 神奈川県看護協会看護管理ファーストレベル, 2017. 6. 20. 神奈川
- ◇小澤知子: 臨地実習における教育評価: 秋田県実習指導者講習会 (厚生労働省委託), 2017. 7. 6-7. 秋田
- ◇小澤知子: はじめての臨床推論: 東京医療保健大学第4回THCU研修会, 2017. 9. 26. 東京
- ◇小澤知子: 問題解決に向けた課題整理の方法と考え方: 仙台市医療センター仙台オープン病院プリセプター研修会講演, 2017. 9. 25. 宮城
- ◇小澤知子: 看護教育課程: IMS実習指導者講習会 (厚生労働省委託), 2017. 11. 28, 11. 30, 12. 1, 12. 5. 神奈川
- ◇小澤知子: 学生到達度の理解: IMS実習指導者講習会 (厚生労働省委託), 2017. 12. 6. 神奈川
- ◇小澤知子: 新人看護職員研修の概要: IMS教育担当者・実地指導者研修講演, 2017. 12. 19-10, 2018. 1. 10. 東京
- ◇小澤知子: プリセプターの役割と教育的かかわり: IMS実地指導者研修会, 2018. 1. 18-19 (東京), 1. 26 (札幌), 2. 2 (宮城)
- ◇小澤知子: プリセプターシップ, 臨床における教育方法と教育評価: IMS教育担当者研修, 2018. 1. 12, 2. 5-6. 東京
- ◇小澤知子: 看護組織における人材育成: 仙台市医療センター仙台オープン病院プリセプター研修会講演, 2018. 2. 11. 宮城
- ◇坂本すが: 今、つなげたい! 看護の魅力: 埼玉県看護協会, 2017. 6. 17. 埼玉
- ◇坂本すが: これからの看護に期待すること~6年間を振り返って~: 愛知県看護協会, 2017. 06. 22. 愛知
- ◇坂本すが: 看護の過去・現在から未来を読む: 三重県看護協会, 2017. 6. 23. 三重
- ◇坂本すが: 「看護の現状と展望」について: 群馬県看護連盟, 2017. 6. 24. 群馬
- ◇坂本すが: 看護基礎教育~今後の社会のニーズに応えるには~, 2017. 6. 25. 高知
- ◇坂本すが: 退院支援加算とクリティカルパス: 日本医療マネジメント学会学術集会, 2017. 7. 7. 宮城
- ◇坂本すが: 地域包括ケアシステムの構築と医療連携の推進: 鶴岡市荘内病院, 2017. 7. 15. 山形
- ◇坂本すが: なぜか、こうなった~あいまいな決め方~: 和歌山県教育委員会 高校生のための未来塾, 2017. 7. 17. 和歌山
- ◇坂本すが: 看護基礎教育制度改革の推進~政策の関わり (経過) と今後どこを目指していくか~: 兵庫県看護協会・兵庫県看護連盟研修会, 2017. 7. 20. 兵庫
- ◇坂本すが: 病院医療のあり方・今後の展望~治療と生活を考える~: 第67回日本病院学会, 2017. 7. 22. 兵庫
- ◇坂本すが: 包括的ケアシステムを支える訪問看護: 東京都看護協会, 2017. 7. 22. 東京
- ◇坂本すが: 今、看護がおもしろい!: 上尾中央グループ協議会サードレベル, 2017. 7. 30. 埼玉
- ◇坂本すが: 看護経営者論: 愛知県看護協会サードレベル, 2017. 8. 4. 愛知
- ◇坂本すが: 「自治体保健師の標準的なキャリアラダー」を読み解く: 秋田県看護協会保健師職能交流会, 2017. 8. 7. 秋田
- ◇坂本すが: 保健医療福祉政策論 (制度・政策に影響を及ぼす看護管理者): 大阪府看護協会サードレベル, 2017. 8. 10. 大阪
- ◇坂本すが: これからの看護管理をどう育成するか: 滋賀県看護協会管理者研修, 2017. 8. 11. 滋賀
- ◇坂本すが: 制度・政策に影響を及ぼす看護管理者: 東京都看護協会サードレベル, 2017. 8. 18. 東京
- ◇坂本すが: ICTやIoT看護の何をサポートするのか?: 東京都看護協会, 2017. 8. 20. 神奈川
- ◇坂本すが: これからの看護とはどういうものか: (株)ケアコム 看護管理者セミナー, 2017. 9. 2. 茨城
- ◇坂本すが: これからの看護師に期待される役割: 日本大学病院 看護部講演会, 2017. 9. 7. 東京
- ◇坂本すが: 「2025年の医療・看護と看護管理者に期待されること」~看護の将来ビジョンから~: 日本医療マネジメント学会 広島支部集会, 2017. 9. 9. 広島
- ◇坂本すが: 中堅ナース集まれ!モチベーションをあげよう~: 東京都看護協会 実務実践研修, 2017. 9. 11. 東京
- ◇坂本すが: i MEP看護: (株)ニプロ i MEP看護研修会, 2017. 9. 17. 滋賀県
- ◇坂本すが: 特定看護師への期待~日本看護協会の立場から~: 洛和会音羽病院 特定行為看護師研修, 2017. 9. 18. 京都
- ◇坂本すが: わたしがもう一度看護師長をするなら: 藍野学院 講演会, 2017. 9. 23. 大阪

- ◇坂本すが：保健医療政策福祉論：福島県看護協会サードレベル，2017. 9. 25. 福島県
- ◇坂本すが：今、日本の看護職に求められること：千葉大学看護学部，2017. 9. 27. 千葉
- ◇坂本すが：(第1部) 看護協会と看護連盟の役割について (第2部) 看護職の働き方改革にむけて：長野県看護協会・長野県看護連盟協賛，2017. 10. 28. 長野
- ◇坂本すが：看護職の労働環境整備に向けて～勤務環境改善，2017. 2. 25. 山口
- ◇坂本すが：看護の妙～あいまいな決め方～：新小山市市民病院看護部，2017. 11. 2. 栃木
- ◇坂本すが：ヘルスケアサービスの経営と質管理・経済性：埼玉県看護協会，2017. 11. 11. 埼玉
- ◇坂本すが：師長と主任が考える人材育成について：秋田県病院協会看護管理研究会，2017. 11. 14. 秋田
- ◇坂本すが：医療安全政策に関する日本医療マネジメント学会の取り組み，医療安全全国協働行動，2017. 11. 24. 千葉
- ◇坂本すが：元気の出る看護管理：和歌山県看護協会 施設会員代表者会，2017. 12. 2. 和歌山
- ◇坂本すが：へこたれない看護管理者：富山県看護協会 認定看護管理者会，2017. 12. 3. 富山
- ◇坂本すが：看護の革命：笹川記念財団「日本財団在宅看護センター」起業者育成事業，2017. 12. 4. 東京
- ◇坂本すが：日本看護協会会長6年間を経て～これからの看護を提言する～，鹿児島大学大学院医科歯科総合研究科，2018. 12. 16. 鹿児島
- ◇坂本すが：社会から期待される看護とは：竹田総合病院 看護管理者研修，2018. 1. 11. 福島
- ◇坂本すが：看護管理能力育成のために実践場面で活用できること：埼玉県病院局看護職員研修，2018. 1. 15. 埼玉
- ◇坂本すががトップマネージャーとして組織を動かす：札幌大学看護学部 認定看護管理者研修サードレベル，2018. 1. 19. 北海道
- ◇坂本すが：看護の原点をみつめて、未来を語ろう：京都府看護協会，2018. 1. 20. 京都
- ◇坂本すが：看護管理を楽しむために私ができること：奈良総合医療センター管理者研修，2018. 1. 21. 奈良
- ◇坂本すが：事故調その後、全国的な検討の実践 (課題)：日本医療マネジメント学会 医療安全分科会セミナー，2018. 1. 27. 東京
- ◇坂本すが：地域包括ケア時代を見据えた看護職の役割：和歌山県保健福祉部 保健師業務実績発表会，2018. 2. 5. 和歌山
- ◇坂本すが：これからのマネジメント：(株)ケアコム，2018. 2. 8. 新潟
- ◇坂本すが：病院の見える化～ケアプロセスを中心に～：日本医療マネジメント学会第18回東京支部学術集会，2018. 2. 10. 東京
- ◇坂本すが：看護管理者へのメッセージ：筑波大学附属病院看護部 看護マネジメント研修，2018. 2. 11. 茨城
- ◇坂本すが：認定看護師・専門看護師の教育と役割：日本環境感染学会総会・学術集会，2018. 2. 23. 東京
- ◇坂本すが：未来における看護のあるべき姿：川口市立看護専門学校 卒業講演，2018. 2. 26. 埼玉
- ◇坂本すが：現代社会が求める看護とは：昭和大学附属専門学校 卒業講演，2018. 3. 1. 東京
- ◇坂本すが：これからの看護職に期待すること：川崎看護専門学校 卒業講演，2018. 3. 6. 神奈川
- ◇坂本すが：未来の保健・医療・福祉を担う人材育成：山形県看護協会 第44回山形県公衆衛生学会特別講演，2018. 3. 8. 山形
- ◇坂本すが：看護の将来ビジョンと看護職への期待～地域包括時代を見据えて～：佐賀県看護協会，2018. 3. 10. 佐賀
- ◇安部仁美，錦戸典子，吉川悦子，佐々木美奈子，伊藤美千代，須藤ジュン，渡井いずみ：中小企業における良好事例から見た「がん治療と職業生活の両立支援」のあり方。第90回日本産業衛生学会，2017. 5. 13. 東京
- ◇宮原めぐみ，佐々木美奈子，國江慶子，山本由加里：職場における看護倫理課題への対応の実態調査。第21回日本看護管理学会，2017. 8. 19. 横浜
- ◇Miyahara, M., Sasaki, M., Kunie, K., & Yamamoto, Y: Nurses' Approach to Workplace Ethical Issues (NAWEI) : a scale development. 第37回日本看護科学学会学術集会，2017. 12. 16. 仙台
- ◇錦戸典子，佐々木美奈子，本山恭子：がんを持つ労働者と職場へのより良い支援のために。東京産業保健総合支援センター，2017. 6. 26, 2017. 9. 4: 2018. 1. 30. 東京
- ◇佐々木美奈子：事業場における治療と職業生活の両立支援。品川産業協会全国労働衛生週間講習会，2017. 9. 6. 品川。
- ◇佐々木美奈子：疾病を持つ労働者と職場へのより良い支援のために。東京労働局「病気の治療と仕事の両立支援セミナー」，2017. 10. 16. 立川
- ◇佐々木美奈子：産業看護活動の見える化～働く人の活躍を支える看護の評価と発信～。日本産業看護学会第6回学術集会 学術集会長講演，2016. 11. 3. 東京

- ◇ 櫻井智穂子, 和泉成子, 谷本真理子, 増島麻里子, 小幡賢一: 米国版アドバンス・ケア・プランニング (ACP) インタビューに対する非がん慢性疾患高齢患者の受けとめと実用に向けた課題. 第22回日本緩和医療学会学術大会, 2017. 6. 23, 24. 神奈川
- ◇ 鈴木みゆき, 工藤宣子, 稲垣尚美, 宇田川和子, 荻津真理子, 西連寺江里子, 砂村京子, 妻鹿智晃, 山田夕美子: 学校管理下で負傷した子どもを医療機関に受診させる際の対応モデルの構築—養護教諭の対応事例から—: 日本学校救急看護学会第12学術集会学会助成共同研究発表, 2017. 11. 26. 東京
- ◇ 荻津真理子, 安藝敦子, 砂村京子, 高橋朋子: 学校救急看護のコアコンピテンシーの検討—第1報文献研究—: 日本学校救急看護学会第12学術集会学会助成共同研究発表, 2017. 11. 26. 東京
- ◇ 砂村京子: レクチャー「研究テーマと分析方法の選択について—小倉学の卒業研究指導の分析から—: 日本学校救急看護学会第12学術集会学会助成共同研究発表, 2017. 11. 26. 東京
- ◇ 砂村京子: 龍ヶ崎市養護教諭研修会講師「養護教諭がかかわる緊急時の対応について」: 龍ヶ崎市校長会, 同養護教諭会, 2017. 7. 27. 茨城
- ◇ 砂村京子: 牛久市学校健康教育研究部養護教諭部会研修会講師「これからの養護教諭に求められるもの」, 牛久市教育研究会長, 学校健康教育部長, 2017. 7. 28. 茨城
- ◇ 砂村京子: つくば市学校健康教育(保健)部研修会講師「養護教諭の執務の向上について」: つくば市教育研究会長, 同学校健康教育部長, 学校保健会つくば支部長, 2017. 8. 17. 茨城
- ◇ 砂村京子: 中巨摩養護教員部会研究会夏季学習会講師「事例から学ぶ救急処置」: 中巨摩教育協議会長, 同養護教員研究部会長, 2017. 8. 21. 山梨
- ◇ 砂村京子: 平成29年度6年次研修講座(養護教諭)講師「健康相談」: 茨城県教育研修センター長, 2017. 9. 21. 茨城
- ◇ 砂村京子: 学校保健委員会講師「食物アレルギーへの対応について」: 土浦市立荒川沖小学校長, 2018. 2. 7. 茨城
- ◇ 末永由理: 院内教育プログラムの展開: ベトナム新卒看護師のための臨床研修制度強化プロジェクト本邦研修, 2017. 5. 22. 東京
- ◇ 末永由理, 横山美樹, 島田多佳子, 安藤瑞穂, 駿河絵理子, 平田美和, 宮本千津子: 往還型学習方法を取り入れた実習での学生の学びと課題: 日本看護学教育学会第27回学術集会, 2017. 8. 18. 沖縄
- ◇ 末永由理: 新卒看護師のための記録様式を用いた学習支援: ベトナム新卒看護師のための臨床研修制度強化プロジェクト看護教育セミナー, 2017. 11. 24-12. 1. ベトナム
- ◇ 末永由理: 「組織の一員」に関する新人看護師の認識: 第37回日本看護科学学会学術集会, 2017. 12. 17. 仙台
- ◇ 嶋澤奈津子, 荒川千春, 福地本晴美, 芳賀ひろみ, 篠木絵理, 宮本千津子: フルタイムに復帰した育児時短勤務者を管理した経験をもつ看護師長が行った育児時短者のキャリア継続支援: 第21回日本看護管理学会学術集会, 2017. 8. 19. 横浜
- ◇ 谷本真理子, 池崎澄江, 須藤麻衣, 川口裕子, 芥田ゆみ: 一般病院臨床看護師のエンドオブライフケア実践の実態調査(第2報)—看護師が認識するケアの課題—, 第22回日本緩和医療学会学術集会 2017年6月23日横浜
- ◇ 池崎澄江, 谷本真理子, 須藤麻衣, 川口裕子, 芥田ゆみ: 一般病院の臨床看護師におけるエンドオブライフケア実践の実態調査(第1報)—患者・家族とのコミュニケーションに着目して—, 第22回日本緩和医療学会学術集会 2017年6月23日. 横浜
- ◇ Mariko Tanimoto, Mitsunori Nishikawa, Hisayoshi Miura: Experiences of Advance Care Planning Facilitators at community Home Healthcare Clinics Participated in Japan, The 6th International Conference on Advance Care Planning and End of Life Care, 2017. 9. 6-9, Banff, Canada
- ◇ Mikoshiba, N. Okada, N. Kizawa, Y. Tanimoto, M. Nishikawa, M. Miura, H.: Characteristics of Pilot Advance Care Planning Conversation with Trained Facilitators in Japan, The 6th International Conference on Advance Care Planning and End of Life Care, 2017. 9. 6-9, Banff, Canada
- ◇ Chisono Ohara, Yasuko Shimizu, Nobuko Kawai, Natsuko Seto, Mariko Tanimoto, Harue Masaki: Nursing support for patients with Parkinson's disease from the perspective of "corporeality". World Academy of Nursing Science, 2017. 10. 22-23. Thailand
- ◇ 星野彰太, 谷本真理子, 坂田直美: 認知症高齢者のなじみに着目した看護援助に関する研究—なじみを同定する関わりにおける対象者の反応—, 第37回日本看護科学学会学術集会, 2017. 12. 16-17. 仙台
- ◇ 島田美紀代, 杉本知子, 佐伯恭子, 谷本真理子, 高柳千賀子: 要介護高齢者の主体的な療養生活の場の移行に関連する要因, 第37回日本看護科学学会学術集会, 2017. 12. 16-17. 仙台
- ◇ 米田昭子, 黒江ゆり子, 谷本真理子, 他3名: 皆で発見しようケアの切り口・目のつけどころ—急性期ユニットにおける慢性看護の技—(交流集会), 第11回日本慢性看護学会学術集会, 2017. 7. 2.

- ◇谷本真理子：非がん慢性疾患患者の緩和ケア、岐阜県立看護大学（成熟期看護学講座教員研修）、2017. 9. 22.
- ◇谷本真理子：質的研究のメタ分析について、東北慢性疾患看護研修会（岩手県立大学）、2017. 10. 28.
- ◇西垣佳織、富岡晶子、岡田弘美、平田美和、小澤知子、篠木絵理：看護基礎教育における臨地実習到達目標の要素の明確化
A大学看護学科でのルーブリック導入検討の取り組み：日本看護学教育学会第27回学術集会、2017. 7. 那覇
- ◇富岡晶子：諸外国におけるAYA支援プログラムの現状：第55回日本癌治療学会学術集会シンポジウム、2017. 10. 横浜
- ◇富岡晶子：AYAがん患者への支援の現状と課題-看護師調査の結果を元に-：第59回日本小児血液がん学会学術集会第15回日本小児がん看護学会学術集会、がんの子どもを守る会号合同シンポジウム、2017. 11. 松山
- ◇田崎牧子、土屋雅子、小林明日香、青木正平、水流添秀行、藤田理紗子、荒木夕宇子、岸田徹、齋藤正博、富岡晶子、丸光恵、米本司、高橋都：AYA世代がん経験者支援webサイト分析-日本における支援webサイト開発に向けて-：第59回日本小児血液がん学会学術集会、2017. 11. 松山
- ◇岩瀬貴美子、丸光恵、小濱京子、富岡晶子、岡田弘美、山内栄子：思春期・若年成人世代がん患者及びサバイバーに対する緩和ケア・ターミナルケアの実態と困難：第59回日本小児血液がん学会学術集会、2017. 11. 松山
- ◇Tomioka A、Maru M、Obama K、Okada H、Iwase K、Yamauchi E：The Support Situation and Issues of Sexuality and Fertility in Adolescent and Young Adult Cancer Patients and Survivors：The 2nd Global Adolescent & Young Adult Cancer Congress, 2017. 12. Atlanta
- ◇Maru M、Obama K、Tomioka A、Okada H、Iwase K、Yamauchi E：The Nurses' Feeling of Difficulty for Caring for Adolescent and Young Adult Cancer survivors in Japan：The 2nd Global Adolescent & Young Adult Cancer Congress, 2017. 12. Atlanta
- ◇中山直子、水野美奈子、塚田桂子、蓮井貴子：訪問看護ステーションに併設した子どもデイサービスにおけるインシデントレポートの分析、第7回日本在宅看護学会学術集会、2017. 11. 25. 山梨
- ◇林世津子、秋山美紀、阿達瞳、廣島麻揚：精神看護学実習におけるストレングスの視点導入の課題～臨地実習指導者の認識から～、日本精神障害者リハビリテーション学会第25回久留米大会：2017. 11. 17. 久留米
- ◇竹井芳子、米山万里枝：頸・肩の筋緊張に影響を与える授乳姿勢との関連に関する研究、2017. 10. 14. 第52回日本母性衛生学会、東京
- ◇藤井美穂子、古川奈緒子、米山万里枝：島嶼地域における助産学実習での学び、第27回日本看護学教育学会 2017. 8. 17-18 沖縄
- ◇石川永子、山之井麻衣、三浦春菜、小田淳一、大平真弓、葉袋奈美子、定池祐季、石原凌河、坪井塑太郎：余震発生等不確実性の高い状況下における避難所の居住環境と運営体制の実態と課題-2016年熊本地震における熊本市内避難所全数調査より-：2017年日本建築学会大会、2017. 9. 2. 広島
- ◇山之井麻衣、三輪律江、鈴木伸治：地域資源としてのコミュニティカフェの価値と共食に関する考察-横浜市を事例として-：日本建築学会関東支部、2018. 3. 2. 東京
- ◇山本美和、徳岡洋子、渡會睦子：児童養護施設職員による性教育実践方法の検討、日本思春期学会、2017. 8. 27. 宮崎県宮崎市
- ◇渡會睦子、空岡史子、竹原紀子：震災後のいわき市における「いのちを育む教育」の推進、日本公衆衛生学会、2017. 11. 2. 鹿児島県鹿児島市
- ◇渡會睦子：教育現場における性教育の大切さ、平成29年度第1回青少年に対するエイズ・性感染症対策研修会、千葉県松戸健康福祉センター、2017. 5. 18
- ◇渡會睦子：子どもの「生」と「性」について、園内研修、社会福祉法人みその児童福祉会、2017. 6. 4～5
- ◇渡會睦子：思春期の性教育と青少年への性感染症の予防教育、平成29年度エイズ・ピアエドゥケーター養成研修（第20期生）プログラム、東京都看護協会、2017. 6. 17
- ◇渡會睦子：平成29年度いわき市いのちを育む教育推進協議会、いわき市こどもみらい部、2017. 6. 27
- ◇渡會睦子：これからの高知の性教育を考える、平成29年度助産師職能集会、公益社団法人高知県看護協会、2017. 7. 2
- ◇渡會睦子：エイズ・性感染症を通して、養護教諭が性の健康を思春期の子ども達に伝えられる、青少年に対するエイズ等性感染症対策講習会、千葉県市川健康福祉センター、2017. 7. 5
- ◇渡會睦子：性教育講演会、鳥取県立倉吉養護学校、2017. 7. 11
- ◇渡會睦子：思春期の生と性～性にどう向き合っていくのか～、性感染症予防講演会、御代田町保健福祉課健康推進係、2017. 7. 12
- ◇渡會睦子：感染防止、教育センター事業、学校法人聖路加国際大学教育センタ、2017. 7. 15

- ◇渡會睦子：生きるための心の教育（性教育）を学んで、自分の心と体を守ろう，平成29年度性教育講演会，柏市立柏高等学校，2017. 7. 18
- ◇渡會睦子：性感染症を予防して自分の人生を守ろう，東京都エイズ・ピア・エデュケーション事業，公益社団法人東京都看護協会，2017. 7. 22
- ◇渡會睦子：思春期の性=生，第12回生きるための心の教育セミナー，一般社団法人日本家族計画協会，2017. 7. 22
- ◇渡會睦子：生きるための心の教育，平成29年度性教育講話，石巻市立桜坂高等学校，2017. 7. 24
- ◇渡會睦子：いのち・こころとからだの性教育～授業に生かせる教材と指導の実際～，夏期公開職員研修会，神奈川県立藤沢養護学校，2017. 7. 31
- ◇渡會睦子：生きるための心を育てる～系統的な性教育の実践編～，平成29年度思春期保健研修会，2017. 8. 21
- ◇渡會睦子：自虐・加虐予防・セルフマネージメント，第36回日本思春期学会総会・学術集会，2017. 8. 26
- ◇渡會睦子：思春期講演会，東京電機大学中学校・高等学校，2017. 9. 2
- ◇渡會睦子：性・エイズ教育講演会，群馬県立館林高等学校，2017. 9. 26
- ◇渡會睦子：平成29年度「性・エイズ教育講演会」，群馬県立館林高等学校，2017. 9. 26
- ◇渡會睦子：平成29年度第2回エイズ・ボランティア講習会，東京都福祉保健局，2017. 10. 16
- ◇渡會睦子：生きるための心（性）の教育～思春期を迎える子どもについて知っておきたいこと～，駒場小学校家庭教育学級，目黒区立駒場小学校，2017. 10. 17
- ◇渡會睦子：性教育について，百合丘小学校PTA家庭教育学級，川崎市立百合丘小学校，2017. 10. 19
- ◇渡會睦子：平成29年度第13回生きるための心の教育セミナー～スキルアップ編～，一般社団法人日本家族計画協会，2017. 10. 21
- ◇渡會睦子：発達障害や障害を抱える児童の思春期と性～問題行動への理解と対処方法について～，平成29年度養育困難事例検討会，神奈川県鎌倉保健福祉事務所，2017. 10. 24
- ◇渡會睦子：感染看護論，兵庫医療大学，2017. 11. 6
- ◇渡會睦子：生きるための心の教育（性教育）を学んで、子どもの人生を守ろう いつ？どうやって？家庭で伝える生と性，川崎市立千代ヶ丘小学校PTA，2017. 11. 7
- ◇渡會睦子：「生きるための心（性）の教育」～大人として、今、子どもたちに伝えたいこと～，思春期保健対策講演会，倉吉市保健センター，2017. 11. 11
- ◇渡會睦子：特別支援学校における「性に関する指導」についての研修会，千葉県立安房特別支援学校，2017. 11. 14
- ◇渡會睦子：思春期講演，東京電機大学中学校・高等学校，2017. 11. 25
- ◇渡會睦子：「いのちの教育」指導スキルアップ研修会，平成29年度いわき市思春期保健セミナーⅡ，こどもみらい部こども家庭課，2017. 12. 11
- ◇渡會睦子：学校現場における性教育の大切さ，平成29年度HIV／エイズ対策研修会，柏市保健所保健予防課，2017. 12. 12
- ◇渡會睦子：性感染症に関する予防啓発，性指導の講話，川西町立川西中学校，2017. 12. 14
- ◇渡會睦子：生きるための心の教育（性教育）の協働実践にむけて，浦安市養護教諭研修会，浦安市教育委員会，2017. 12. 15
- ◇渡會睦子：エイズ・性感染症を通して、養護教諭が性の健康を思春期の子ども達に伝えられる，青少年に対するエイズ等性感染症対策講習会，千葉県市川健康福祉センター，2017. 12. 15
- ◇渡會睦子：大学での取り組み，平成29年度青少年エイズ対策事業研修会，公益財団法人エイズ予防財団，2018. 1. 26
- ◇渡會睦子：思春期の性と生，性教育講演会，横須賀市立久里浜中学校，2018. 1. 30
- ◇渡會睦子：私たちの人生を守るために～思春期の心と性を知って，性感染症を予防しよう～，レッドリボンダンスパフォーマンス，市川エイズ等STD（性感染症）対策推進協議会，2018. 2. 10
- ◇渡會睦子：いのちの大切さ 生きるための心（性）を学んで自分たちの心と体を守ろう，平成29年度横須賀市立坂本中学校性教育講演会，横須賀市立坂本中学校，2018. 3. 2
- ◇渡會睦子：どう伝える？性の話，第41回神奈川県学童保育研究集会，神奈川県学童保育連絡協議会，2018. 3. 4
- ◇渡會睦子：中学校3年生の性教育，PTA卒業記念講演会，相模原市立上溝南中学校，2018. 3. 5
- ◇渡會睦子：生と性を考える教室，生と性を考える教室，北区立飛鳥中学校，2018. 3. 6
- ◇渡會睦子：幸せな未来に，性に関する講演会，江東区立第三砂町中学校，2018. 3. 12
- ◇渡會睦子：保健師魂と公衆衛生活動～ボランティア・NGO等の住民組織育成による性教育・自殺・加虐行為等の思春期問題対策～，日本公衆衛生学会，鹿児島市，2017. 10. 31

- ◇渡會睦子, 中島誠子: 学生とともにいう被災地支援～福島県内被災高齢者共同住宅での支援を通して～, 日本公衆衛生学会, 鹿児島市, 2017, 10, 31

2. 原著論文、総説、Journals等

- ◇阿部桃子, 佐藤和佳子: 回復期脳卒中患者の蓄尿症状の実態と日常生活動作, うつ状態との関連, YAMAGATA MEDICAL JOURNAL: 2017: 35 (2): 49-60.
- ◇伊東美奈子, 光永悠彦, 井部俊子: 病院における既卒看護師の採用と早期離職に関する全国調査—新卒採用者との比較からの考察—, 日本看護科学会誌 2017; 37: 254-262.
- ◇岡田弘美, 伊藤美千代, 川原理香, 蓮井貴子, 平田美和, 藤井美穂子, 小澤知子: 東京医療保健大学医療保健学部看護学科卒業生の動向調査 第1報—職業コミットメントに焦点をあてて—, 東京医療保健大学紀要2017; 12
- ◇川原理香, 伊藤美千代, 岡田弘美, 蓮井貴子, 平田美和, 藤井美穂子, 小澤知子: 東京医療保健大学医療保健学部看護学科卒業生の動向調査 第2報—卒業生が職務遂行する中でキャリアを育む経験と求める支援—, 東京医療保健大学紀要 2017; 12
- ◇小澤知子, 川原理香: 開腹術後の早期離床援助における看護師の離床中止の判断, 東京医療保健大学紀要 2017; 12 (1): 9-17.
- ◇坂本すが: シンポジウム5病院医療のあり方・今後の展望～治療と生活を支える～日本病院学会誌, 中和印刷 東京, 2017, 12 46-52.
- ◇坂本すが: 2025年に向けた「看護の将来ビジョン」と日本看護協会の活動 日本CSN看護学学会誌vol. 3, 2018: 9-21.
- ◇大橋純江, 佐々木美奈子, 竹内朋子: 臨床看護職の職業に対する側面別誇りに関わる思い, 東京医療保健大学紀要, 12 (1), 35-42, 2017.
- ◇國江慶子, 佐々木美奈子, 大西麻未: 病棟再編成プロセスにおける病棟看護師長の行動, 日本看護管理学会誌, 21, 98-109, 2017.
- ◇砂村京子: 養護としての学校救急看護, 学校救急看護研究 2018; 第11巻第1号: 2-11
- ◇鈴木みゆき, 工藤宣子, 稲垣尚美, 宇田川和子, 荻津真理子, 西連寺 江里子, 砂村京子, 妻鹿智晃, 山田夕美子: 学校管理下で負傷した子どもを医療機関に受診させる際の対応モデルの構築—養護教諭の対応事例から—, 日本学校救急看護研究2018; 第11巻第1号: 71-80
- ◇荻津真理子, 安藝敦子, 砂村京子, 高橋朋子: 学校救急看護のコアコンピテンシーの検討 (中間報告), 日本学校救急看護研究2018; 第11巻第1号: 81-85
- ◇砂村京子: 研究テーマと分析方法の選択について—小倉学の卒業研究指導の分析から—, 日本学校救急看護研究2018; 第11巻第1号: 95-101
- ◇篠木絵理: 医療的ケアを必要とするこどもの権利保障と養護教諭への期待: 小児看護学の立場から (特集 子どもの権利保障と学校救急看護): 学校救急看護研究 2018; 11: 1, 21-25
- ◇林千晶, 篠木絵理: 一般外来待合室でのトリアージにおける看護マネジメント, 東京医療保健大学紀要2017; 12: 19-26
- ◇戸田由利亜, 谷本真理子, 正木治恵: 他者と共に在る認知症高齢者の表現する姿, 千葉看護学会誌22 (2), 1-10, 2017.
- ◇正木治恵, 谷本真理子, 黒田久美子, 高橋良幸, 鳥田美紀代, 喜多敏明: 高齢者の主体的な健康を創出・支援する老人看護専門技術の評価指標の開発, 千葉大学大学院看護学研究科紀要 40, 9-18, 2018.
- ◇Tomioka A, Maru M, Kashimada K, Sakakibara H. Physical and social characteristics and support needs of adult female childhood cancer survivors who underwent hormone replacement therapy. International Journal of Clinical Oncology 2017; 22 (4): 786-792.
- ◇西垣佳織, 富岡晶子, 平田美和, 岡田弘美, 小澤知子, 篠木絵理: 看護基礎教育での臨地実習において学生が達成する能力の明確化—A大学看護学科でのルーブリック導入検討に関する取り組み—, 東京医療保健大学紀要2017; 12 (1): 1-8.
- ◇藤井美穂子, 蓮井貴子, 平田美和, 川原理香, 伊藤美千代, 岡田弘美, 大家正虎, 井上智之, 小澤知子: 東京医療保健大学紀要2017; 12 (1): 101-105.
- ◇Hiroshima M: Factors relieving perceived living difficulties in patients with depression. Acad J Interdis Stud. 2017 November; 6(3): 85-8.
- ◇Yamanouchi T, Hiroshima M, Takeuchi Y, Sawada Y, Takahashi M, Amagai M: Factors associated with worsened or improved mental health in the Great East Japan Earthquake survivors. Arch Psych Nurs. 2018 February; 32 (1): 103-11.

- ◇妻鹿智晃, 砂村京子:「教職実践演習(養護教諭)」における学生の学びと「履修カルテ」の記述内容から見た教員として必要な資質能力の履修状況—看護系大学での取り組みから—。東京医療保健大学紀要2017;第12巻第1号:95-100.
- ◇内田貴峰, 米山万里枝:育児期にある妻と夫との共感性に関する研究—育児期にある妻へのインタビューから— 第29巻(2018年) P59-68 埼玉医科大学短期大学紀要
- ◇米山万里枝, 松田義雄:ハイリスク母児への早期介入を目的とした妊娠時からの支援。母性衛生。Vol. 58. No. 1. P11-15
- ◇渡會睦子, 伊藤優紀, 三柵優子, 富岡順子, 糠信匡男:中高生に向けた性問題における課題。性の健康 2017;16(2):26-32.
- ◇渡會睦子:子どもたちの人生を守るために必要な「性の健康」の学び, 性の健康 2017;16(2):1-2.
- ◇渡會睦子:中高年の性感染症の現状, 性の健康 2017;16(4):29-30.
- ◇渡會睦子:New Yorkに学ぶ人身取引と性問題対策, 性の健康 2018;17(1):23-24.

3. 著書

- ◇坂本すが:看護管理テキストNICE 看護管理改定版 自立し協働する専門職の看護マネジメントスキル 第Ⅱ章, 東京, 南江堂, 2017:91-98.
- ◇米山万里枝:周産期メンタルヘルスプロジェクト委員会:妊産婦メンタルヘルスマニュアル。一産後ケアへの切れ目のない支援に向けて—。平成29年3月発刊。日本産婦人科医会。

4. 商業誌、報告書(科学研究費等助成事業に関するもの)、記録、その他

- ◇秋山美紀:(2017) ストレスマネジメント~レジリエンスを鍛えてつくる、しなやかなこころ~eラーニング 学研ナーシングサポート。
- ◇秋山美紀:(2018) 5章 1.セルフマネジメントのスキル, ナーシング・グラフィカ看護の統合と実践①看護管理, メディカ出版。
- ◇秋山美紀:(2018) 自分への思いやり「セルフコンパッション」, 東西南北, 精神保健福祉ジャーナル響き合う街で, 83巻, 1月号, やどかり出版。
- ◇秋山美紀:(2018) うっかりエラー低減! 集中力・注意力を高める「マインドフルネス」実践法, 病院安全管理, vol.5, No.4 p27-31日総研。
- ◇阿部桃子:Part2事例報告:排泄ケア地域連携の実践③回復期リハビリテーション病棟から在宅へ, 看護技術:2018:64(4):67-69.
- ◇井部俊子, 伊東美奈子, 池西静江, 井上敏子, 釜菴敏, 勝又浜子, 高野恵美, 中嶋朋子, 林邦彦, 山田美奈子:平成28年度厚生労働省 看護職員確保対策特別事業 准看護師養成所における教育に関する調査 報告書 2017.
- ◇坂本すが, 佐々木美奈子, 末永由理, 本谷園子:医療安全管理者の業務指針の改定, 厚生労働省医政局 医療安全管理者の質の向上に関する検討会, 2017.12~
- ◇坂本すが:医療安全BOOK6 ガマンしない、させない! 院内暴力対策「これだけは」, 東京, メディカ出版 2017.1-135.
- ◇藤本幸三, 手島恵, 住吉蝶子, 渡辺八重子, 坂本すが他, 手島恵・藤本幸三編:看護管理学 自立し協働する専門職の看護マネジメントスキル(改定第2版) 東京, メディカ出版 2018:86-93.
- ◇坂本すが:リハ医への期待 看護の立場から, 「The Japanese Journal Mdeicine」54(7), 三輪書店:2017:549.
- ◇坂本すが:日本看護協会が取り組むこれからの認知症看護, 看護67, 日本看護協会出版, 2016:44-49.
- ◇坂本すが:入院センターの構築と活用~入院前から始める退院支援と地域連携~ れんげい最前線2017年秋号 東京, エルゼビアジャパン, 2017:4.
- ◇坂本すが:看護教育におけるこれからの政策課題, 日本看護協会出版会, 看護69(2) 2017:62-64.
- ◇佐々木美奈子:実習学生に対する暴力防止の取り組み. 日本医療マネジメント学会監修, 坂本すが(編), 三木明子(編著):院内暴力対策「これだけは」, メディカ出版, 大阪市, 2017, 168-170.
- ◇島田多佳子:いかにして患者の「気持ちいい」は生まれるのか(シリーズ看護の知) 日本看護協会出版会, 2017. 11.
- ◇米山万里枝, 他:Baby-mo冬春号「ツラくない卒乳」P154-162. 2017. 12. 5. 主婦の友社刊
- ◇小島操子, 星直子, 米山万里枝, 他:家族看護学, P152-159. 第2版. 2017. 3. 中央法規
- ◇米山万里枝, 他:Pre-Mo2017夏号「母乳もミルクも!授乳のすべて」, 2017:P97-104. 主婦の友社編
- ◇米山万里枝, 他:Baby-mo. 5. イヤイヤ期. 2017:P86-96. 主婦の友社編

- ◇井村真澄 研究分担者 渡邊典子, 米山万里枝, 山崎圭子, 潮田千寿子:平成29年度 厚生労働省 看護職員確保対策特別事業 分担研究報告書 デルファイ調査による助産師教育卒業時の分娩期ケア能力の項目内容と到達度に関する調査.
- ◇山縣然太郎. 分担研究者:松田義雄.;米山万里枝, 川口晴菜:平成29年度厚生労働科学研究費補助金(成育疾患克服等次世代育成総合研究事業)要支援妊婦の抽出を目的とした医療機関における「問診票を用いた情報の把握」および行政機関との連携方法の開発
- ◇米山万里枝:厚生労働省の国庫補助事業「産前・産後の支援のあり方に関する調査研究」平成28年度～産後ケアガイドラインの作成および産前・産後のあり方に関する研究
- ◇関沢明彦, 島田祥子, 米山万里枝 他:厚生労働省 平成28年度子ども・子育て支援推進調査研究事業 妊産婦メンタルヘルスマニュアル～産後ケアへの切れ目のない支援に向けて～
- ◇山縣然太郎. 分担研究者:松田義雄.;米山万里枝:平成25年—30年度厚生労働科学研究費補助金 成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業「健やか親子21」の最終評価・課題分析及び次期国民健康運動の推進に関する研究」班:「妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援」における妊婦健診の受診などによる安全な出産のための努力としての検討
- ◇渡會睦子:平成26-28年度文部科学省 科学研究費助成事業(基盤(C)一般)「保健・学校行政協働型の性・自殺・加虐行為等の思春期問題予防地域システムの開発」報告書
- ◇今村顕史, 渡會睦子, 土屋菜歩, 川名敬. 厚生労働科学研究費補助金 エイズ対策政策研究事業「HIV検査の受検鑑賞のための性産業の事業者及び従事者に関する研究」報告書

医療栄養学科

1. 学会、研究会、講演

- ◇大貫和恵, 武藤亜矢, 五百蔵良, 村上りつ子, 野口玉雄:調味料による養殖トラフグ肝臓(無毒)加工品のおいおいおよび嗜好性の改善:日本調理科学会, 2017. 8. 31. 東京(お茶の水女子大学).
- ◇大道公秀, 小林孝洋, 奥脇早紀, 種あやめ, 中里真緒, 山本鈴夏, 西念幸江, 三舟隆之, 椎野博, 清水文雄, 橘田規, 中下留美子, 鈴木彌生子:古代食解明を目的とした調理後炭化物の理化学分析(第2報):日本分析化学会第77回分析化学討論会, 2017. 5. 28. 京都
- ◇大道公秀, 小林孝洋, 種あやめ, 奥脇早紀, 西念幸江, 橘田規, 椎野博, 清水文雄, 三舟隆之:土器付着黒色物質と模擬試料の科学分析—古代人の体力・栄養状態・免疫力解明への挑戦—:第27回体力・栄養・免疫学会大会, 2017. 8. 27. 埼玉県毛呂山町
- ◇大道公秀, 橘田規, 奥脇早紀, 種あやめ, 西念幸江, 椎野博, 清水文雄, 三舟隆之:考古化学的視座による食品とその炭化物の化学分析:日本農芸化学会2018年度大会, 2018. 3. 16. 名古屋
- ◇Fujita H, Kato T: Serine 178 of human Mcl-1 is critical for the protective effect of cAMP on TNF-alpha induced Mcl-1 degradation: BIT's 11th Annual World Protein & Peptide Conference (PepCon-2018), 2018. 3. 27. Miami
- ◇北島幸枝:in-outの栄養バランスを考える透析療法. 教育講演「わかりやすいシリーズ」:第44回日本血液浄化技術学会学術大会. 2017. 4. 23. 東京
- ◇北島幸枝:血液透析患者の食生活管理. ワークショップ「糖尿病合併腎不全患者の生活管理」:第62回(社)日本透析医学会学術集会・総会. 2017. 6. 16. 横浜
- ◇浦辺俊一郎, 細野高志, 瀬川将信, 粟井阿佐美, 檜山英巳, 北島幸枝, 小久保謙一, 兵藤透, 飛田美穂, 倉田泰久:血清アルブミン値が低値の前希釈on-line HDF患者に対する適切なヘモダイアフィルタの検討:第62回(社)日本透析医学会学術集会・総会. 2017. 6. 16. 横浜
- ◇三上恵子, 北島幸枝, 大中佳子, 山田康輔, 麻柄圭, 加藤太郎, 内田英雄, 坂本薫, 澤井美希, 兵藤透, 飛田美穂, 倉田康久:食事摂取量とPCRからみたP出納の検討:第62回(社)日本透析医学会学術集会・総会. 2017. 6. 17. 横浜
- ◇羽賀里御, 北島幸枝, 飛田美穂, 倉田康久, 兵藤透:カーボ血糖フィードバック法を繰り返すことで、血糖管理に効果を認められた1例:第62回(社)日本透析医学会学術集会・総会. 2017. 6. 17. 横浜
- ◇北島幸枝, 三上恵子, 小久保謙一, 兵藤透, 川西秀樹:腎臓病栄養指導方法確立に向けた東南アジア各国の研修生に対する調理実習の取り組み:第62回(社)日本透析医学会学術集会・総会. 2017. 6. 18. 横浜
- ◇田垣綾菜, 山根由梨枝, 矢野愛, 北島幸枝, 高橋妙子, 佐藤譲:外来透析食中止による栄養状態の変化:第62回(社)日本透析医学会学術集会・総会. 2017. 6. 18. 横浜

- ◇山根由梨枝, 田垣綾菜, 矢野愛, 北島幸枝, 佐藤謙: 宅配おやつを利用した有料老人ホーム入所透析患者の栄養状態改善への取り組み: 第62回(社)日本透析医学会学術集会・総会, 2017. 6. 18. 横浜
- ◇矢野愛, 田垣綾菜, 山根由梨枝, 北島幸枝, 佐藤謙: 介護施設別の入所中透析患者の栄養状態の比較: 第62回(社)日本透析医学会学術集会・総会, 2017. 6. 18. 横浜
- ◇矢野愛, 田垣綾菜, 山根由梨枝, 北島幸枝, 佐藤謙: 高齢透析患者の生活環境の違いによるリン管理の検討: 第5回日本腎不全栄養研究会学術集会・総会, 2017. 7. 1. 横浜
- ◇田垣綾菜, 山根由梨枝, 矢野愛, 北島幸枝, 高橋妙子, 佐藤謙: 血液透析患者における塩味認知閾値検査について: 第5回日本腎不全栄養研究会学術集会・総会, 2017. 7. 1. 横浜
- ◇山根由梨枝, 田垣綾菜, 矢野愛, 北島幸枝, 佐藤謙: 高齢者施設入所透析患者の栄養管理: 第5回日本腎不全栄養研究会学術集会・総会, 2017. 7. 1. 横浜
- ◇Kitajima Y: Diet therapy for dialysis patients: Dialysis, Renal Transplantation, Clinical Engineering, and Diet Therapy for Diabetes Mellitus and Chronic Kidney Disease2017, 2017. 7. 21. Phnom Penh
- ◇北島幸枝: 透析患者の食事・栄養管理: 第21回血液透析技術基礎セミナー, 2017. 8. 5. 東京
- ◇田垣綾菜, 山根由梨枝, 矢野愛, 北島幸枝, 高橋妙子, 佐藤謙: 血液透析患者の塩分管理に対する教育媒体の一案: 第28回愛媛人工透析研究会, 2017. 8. 26. 松山
- ◇矢野愛, 田垣綾菜, 山根由梨枝, 北島幸枝, 佐藤謙: 経管栄養から経口摂取へ移行した入院透析患者の一症例: 第28回愛媛人工透析研究会, 2017. 8. 26. 松山
- ◇Kitajima Y, Hyodo T, Sato Y: Examination of Glycemic Control Index in Diabetic Dialysis Patients Under On-line Hemodiafiltration: 39th The European Society for Clinical Nutrition and Metabolism, 2017. 9. 11. Hague
- ◇北島幸枝: 透析患者の食事・栄養管理: 第21回血液透析技術基礎セミナー, 2017. 9. 16. 神戸
- ◇Kitajima Y: Diet therapy for dialysis patients ~Reduced salt and Control of potassium intake~: Ho Chi Minh City Society of Dialysis Therapies2017, 2017. 10. 13. Ho Chi Minh
- ◇北島幸枝: 透析患者の食事・栄養管理: 第21回血液透析技術基礎セミナー, 2017. 10. 15. 久留米
- ◇北島幸枝, 佐藤謙: 管理栄養士の果たす役割. 特別企画「重症虚血肢に対する集約的アプローチ～メディカルスタッフの果たす役割～」: 第58回日本脈管学会総会, 2017. 10. 19. 名古屋
- ◇北島幸枝, 阿部奈津美), 河村博子, 若井陽希: HHDにおける栄養指導と栄養管理. シンポジウム「HHDにおける最適な患者教育と患者管理を考える」: 第20回在宅血液透析研究会2017. 11. 11. 横浜
- ◇北島幸枝: 糖尿病腎症の重症化に対する栄養指導: 日本看護協会 平成29年度教育計画研修プログラム, 2018. 2. 6. 神戸
- ◇Kitajima Y: The Importance of anthropometry in hemodialysis patients ~Changes and factors of anthropometric values after 10 years~: ISN Frontiers Meetings2018, 2018. 2. 25. Tokyo
- ◇小城明子, 竹内由里, 中久木康一, 黒原一人: (学会賞受賞講演) 顎変形症患者における顎矯正手術および顎間固定施行後の咬合力と食物・栄養摂取状況: 第27回特定非営利活動法人日本顎変形症学会学術大会, 2017. 6. 16. 江東区
- ◇竹内由里, 小城明子, 細田明美, 柳沢幸江: 噛む、舌でつぶす、飲むの摂食行為は脳神経活動の活性化をもたらすか: 第23回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, 2017. 9. 15. 千葉市
- ◇小城明子: 発達期嚥下調整食に求められる食形態: 第23回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会 パネルディスカッション「発達期嚥下調整食分類作成過程と普及に向けて」, 2017. 9. 15. 千葉市
- ◇Kojo A, Takeuchi Y, Hosoda A, Yanagisawa Y: Effects of texture modified diets on brain activity: 7th European Society for Swallowing Disorders Congress, 2017. 9. 22. Barcelona
- ◇小城明子: 嚥下調整食学会分類2013 理解と活用: 平成29年度第3回給食施設従事者講習会, 2017. 10. 11. 江戸川区
- ◇小城明子: 給食施設で提供する嚥下調整食～スムーズな連携をめざして～: 千葉県松戸健康福祉センター給食施設栄養士研修会, 2018. 3. 6. 松戸市
- ◇中濱孝志, 井田智, 熊谷厚志, 峯真司, 望月宏美, 伊沢由紀子, 高木久美, 川名加織, 望月俊明, 山本豊, 小西敏郎, 比企直樹: 当院ICUでの血清リン・マグネシウム・カリウム値とRefeeding syndromeに関する調査: 第5回日本静脈経腸栄養学会関東甲信越支部学術集会, 2017. 10. 8. 東京
- ◇濱島明美, 石黒めぐみ, 杉原健一, 板橋道朗, 室圭, 佐藤太郎, 小西敏郎: 大腸がん患者・市民のがん情報へのアクセスの現状: 第55回日本癌治療学会学術集会, 2017. 10. 20. 横浜

- ◇濱島明美, 石黒めぐみ, 杉原健一, 板橋道朗, 室圭, 佐藤太郎, 金 哲明, 小西敏郎, 中井美穂: パネルディスカッション「患者団体・支援団体はがん医療を変えるか」ブルーリボンキャンペーンの現状と展望: 第55回日本癌治療学会学術集会, 2017. 10. 21. 横浜
- ◇小西敏郎: 特別講演 「パスのない病院は壊滅する」: 第14回東京女子医大クリニカルパス推進セミナー, 2017. 11. 8. 東京女子医大
- ◇小西敏郎: 「医療器具関連感染は多いのか? 少ないのか?」: 2017年度公立昭和病院第2回病院感染サーベイランス講習会, 2017. 12. 6. 東京
- ◇小西敏郎: 「医療者（とくに外科医）の立場からグリーンケアを考える」: 臨濟宗妙心寺派東京禅センター講演会「悲嘆に向き合うとは」ーグリーンケアを学ぶー, 2018. 1. 19. 東京
- ◇小西敏郎: 「食生活とがん予防・治療」: 「全国生活習慣病予防月間2018」市民講習会, 2018. 2. 7. 東京
- ◇峰村貴央, 宮田美里, 西念幸江, 三舟隆之: 奈良時代の日常の食事の復元ー炊飯方法の検討ー: 日本調理科学会平成29年度大会2017. 8. 31. 東京
- ◇峰村貴央, 吉村香子, 宮田美里, 森本修三, 西念幸江: オゾン水による食品の消毒効果について: 第13回日本給食経営管理学会学術総会, 2017. 11. 26. 札幌
- ◇廣島屋貴俊, 岩崎正則, 角田聡子, 邵仁浩, 酒井理恵, 濱寄朋子, 石田昌嗣, 平良祥, 松本研一, 筒井修一, 安細敏弘: 在宅医療利用高齢者における舌圧と骨格筋量の減少の関連. 第66回 日本口腔衛生学会・総会, 山形市. 2017. 5. 31-6. 2.
- ◇谷口（山田）亜樹子, 栗彩子, 宮内莉華, 佐藤祐子: 和食をテーマにしたゼミナール活動: 日本食育学会 第5回大会, 2017. 5. 13-14. 愛媛
- ◇佐藤祐子, 和田佳苗, 蛙原絹子, 谷口（山田）亜樹子: 高校生におけるパンの嗜好性: 日本家政学会 第69回大会, 2017. 5. 26-28. 奈良
- ◇谷口（山田）亜樹子, 佐藤祐子, 蛙原絹子, 吉田真史, 長谷川織子: 学校給食パンの現状と新規パンの開発: 日本家政学会 第69回大会, 2017. 5. 26-28. 奈良
- ◇蛙原絹子, 白井枝里子, 谷口（山田）亜樹子, 佐藤祐子, 吉田真史: 超臨界二酸化炭素抽出を用いたヒュウガナツの部位による成分比較: 日本家政学会 第69回大会, 2017. 5. 26-28. 奈良
- ◇佐藤祐子, 鈴木美穂子, 河内公恵, 長田美穂, 中谷弥栄子: 大型農産物直売所利用者への食育介入による野菜摂取量の変化についてー第2報ー: 日本栄養改善学会 第64回大会, 2017. 9. 13-15. 徳島
- ◇清水雅富, 岡崎英規, 山岸博之: ラットを用いた鉄欠乏状態から惹起されるエネルギー代謝異常による細胞毒性について: Iron deficiency alters energy metabolism and induces hepatic lipotoxicity. 第71回日本栄養・食糧学会大会, 2017. 5. 19-21 沖縄
- ◇Petr Grúz, Masatomi Shimizu, Kei-ichi Sugiyama, Hiroko Furusawa and Masamitsu Honma: The unique mutation signature of non-carcinogenic mutagen azidoglycerol and its inhibition by Y-family DNA polymerases in Salmonella: 日本環境変異原学会第46回大会, 2017. 11. 6-7. 東京
- ◇豊田英敏: 「国語科講演」 「学び改善プロジェクト」～言語教育の充実のために～, 2017. 9. 22. 所沢市
- ◇野村佳歩, 君羅好史, 谷内友梨, 井上直樹, 真野博: 骨芽細胞におけるコラーゲンペプチド結合因子群の網羅的探索とその性状解析: 日本栄養食糧学会, 2017. 5. 20. 沖縄
- ◇大平はる香, 谷内友梨, 井上直樹, 君羅好史, 真野博: コラーゲンジペプチドPro-Hyp (PO) はFoxG1/Runx2 シグナル経路を介して骨芽細胞分化を誘導する: 日本栄養食糧学会, 2017年. 5. 20. 沖縄
- ◇出口美輪子, 生谷美紗都, 仲朋美, 島本かな, 山岸あづみ, 細田明美, 北風智也, 山地亮一, 金東浩, 佐伯茂: 低温環境に应答する骨格筋の糖質および脂質代謝関連遺伝子の発現変動: 第71回日本栄養・食糧栄養学会大会, 2017. 5. 19-21. 沖縄
- ◇小濱健悟, 前西康太, 山本翠, 鬼丸祐二, 出口美輪子, 山岸あづみ, 細田明美, 増田俊哉, 金東浩, 佐伯茂: Wntシグナルによる間葉系幹細胞から骨芽細胞への分化誘導に対するクルクミンの影響: 第71回日本栄養・食糧栄養学会大会, 2017. 5. 19-21. 沖縄
- ◇仲朋美, 出口美輪子, 生谷美紗都, 鬼丸祐二, 細田明美, 金東浩, 佐伯茂: 遺伝的2型糖尿病ラットの肝外組織における糖質代謝: 第71回日本栄養・食糧栄養学会大会, 2017. 5. 19-21. 沖縄
- ◇細田明美: 「プラスワン! バランスの良い食事の秘訣」: 新宿区 健康教育講演会, 2017. 7. 7. 新宿区
- ◇細田明美: 「認知症予防に役立つ食事と生活」: 世田谷区 東京医療保健大学公開講座, 2017. 10. 7. 世田谷区

- ◇細田明美：「口から食べていつまでもいきいきと ～介護予防は食事から～」：社会福祉法人 三徳会 第50回地域交流会，2017. 10. 28. 品川区
- ◇鬼丸祐二，前西康太，田中牧，谷口美由紀，細田明美，金東浩，佐伯茂：Wntシグナルを介する間葉系幹細胞から骨芽細胞への分化機構の解析：第56回 日本栄養・食糧学会 近畿支部大会，2017. 11. 18. 滋賀
- ◇仲朋美，出口美輪子，生谷美紗都，金庭玲子，細田明美，金東浩，佐伯茂：低温環境に応答する肝臓の脂質代謝関連遺伝子の発現変動：第76回日本生理人類学会，2017. 11. 18-19. 京都
- ◇前西康太，鬼丸祐二，田中牧，細田明美，金東浩，佐伯茂：間葉系幹細胞のWnt3a誘導性TCF転写活性に対する分岐鎖アミノ酸の影響：日本農芸化学会2018年度大会，2018. 3. 15-18. 名古屋
- ◇三舟隆之：評制の成立と古代寺院一耳別氏と興道寺廃寺：美浜町歴史フォーラム，2017. 11. 3. 福井
- ◇三舟隆之：古代における鯨の加工・保存法の復元とその成分：あたらしい古代史の会，2018. 1. 20. 東京
- ◇Akane Miyaji，Shohei Hayashi，Naoyuki Hayashi：Factors inducing regional differences in vascular responses in facial skin. 第72回日本体力医学会，JPFMS 6 (6)：p450，2017. 9. 16. 愛媛
- ◇工藤美奈子，宮田美里，峯木真知子：大学生における昼食の摂取状況と弁当の利用と嗜好に関する調査：日本家政学会第69回大会，2017. 5. 26-28. 奈良

2. 原著論文、総説・短報等

- ◇大貫和恵，板倉有紀，五百藏良，村上りつ子，野口玉雄：養殖トラフグ肝臓（無毒）加工品のおいおい嗜好性の改善：茨城キリスト教大学紀要2017；自然科学 第51号，1-9.
- ◇高橋由香莉，内藤千尋，西念幸江，五百藏良，三舟隆之：古代における猪肉の加工と保存方法 東京医療保健大学紀要2017；12，第1号，53-60.
- ◇大道公秀，安田憲生，椎野博，清水文雄，三舟隆之：土器片の分光分析からの古代食解明へのアプローチ. 東京医療保健大学紀要 2017；12：61-68
- ◇小城明子：連載：管理栄養士・栄養士のプロフェッショナルへの道Vol. 5 摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士の育成・認定. 日本栄養士会雑誌2017；60：14-17.
- ◇Watanabe E，Yamagata Y，Fujitani J，Fujishima I，Takahashi K，Uyama R，Ogoshi H，Kojo A，Maeda H，Ueda K，Kayashita J：The Criteria of Thickened Liquid for Dysphagia Management in Japan. Dysphagia2018；33：26-32.
- ◇上尾裕昭，小西敏郎，金子弘真，炭山嘉伸，跡見裕。わが国の地域医療における外科診療の現状と問題点に関するアンケート調査. 日臨外会誌，2017；78 (6)：1163-1178,
- ◇川上祥子，大友明子，荻野千晶，小西敏郎，岩瀬哲：「がんサバイバーの体験を社会に生かすために」。癌と化学療法 2017；44 (8)：627-631,
- ◇Dewake N，Hamasaki T，Sakai R，Yamada S，Nima Y，Tomoe M，Kakuta S，Iwasaki M，Soh I，Shimazaki Y，Ansai T：Relationships among sense of coherence, oral health status, nutritional status and care need level of older adults according to path analysis. Geriatrics & Gerontology Int. 2017；17：2083-2088.
- ◇佐藤祐子，和田佳苗，谷口（山田）亜樹子。海藻および鎌倉産アカモクに対する女子大生の意識調査と料理の開発. 食生活 2017；37 (5)：11-21
- ◇谷口（山田）亜樹子，佐藤祐子。小豆 *Vigna angularis* の食品機能と料理の試作. 鎌倉女子大学紀要2018；25：175-179
- ◇Grúz P，Shimizu M，Sugiyama KI，Honma M：Mutagenicity of ω -3 fatty acid peroxidation products in the Ames test. Mutat Res. 2017；819：14-19.
- ◇豊田英敏：大学における教員養成の一考察～栄養教諭配置状況から見える養成と課題～東京医療保健大学紀要2017；12；1
- ◇Yoshifumi Kimira，Haruka Odaira，Kaho Nomura，Yuri Taniuchi，Naoki Inoue，Sachie Nakatani，Jun Shimizu，Masahiro Wada，Hiroshi Mano：Collagen-derived dipeptide prolyl-hydroxyproline promotes osteogenic differentiation through Foxg1. Cellular & Molecular Biology Letters An International Journal. 2017；22：27
- ◇Yohei Hama，Akemi Hosoda，Yuriko Komagamine，Sachi Gotoh，Chieko Kubota，Manabu Kanazawa，Shunsuke Minakuchi：Masticatory performance-related factors in preschool children：establishing a method to assess masticatory performance in preschool children using colour-changeable chewing gum：Journal of Oral Rehabilitation. 2017；44：948-956.
- ◇三舟隆之：「古代東国の仏教受容と寺院」：佐藤信編『古代東国の地方官衙と寺院』東京：山川出版社. 2017，8 69-77頁
- ◇三舟隆之：写経所における給食の復元：『正倉院文書研究』15号 奈良：正倉院文書研究会. 2017，11 116-137頁

◇三舟隆之、橋本梓：「古代における「糖（飴）」の復元」：『国立歴史民俗博物館研究報告』第209集 千葉：国立歴史民俗博物館 2018. 3 95-108頁

◇

3. 著書

◇北島幸枝：ステップアップ栄養・健康科学シリーズ「応用栄養学」編。京都：化学同人2017

◇北島幸枝、三上憲子：カーボカウントによる糖尿病透析患者の食事指導。於：透析療法必須知識。東京：東京医学社2017；149-159

◇北島幸枝：リン管理を中心とした食事療法。於：CKD患者におけるリン。腎と透析。東京：東京医学社2017；83（1）：85-90

◇北島幸枝：第5回日本腎不全栄養研究会学術集会・総会レポート。臨床栄養。東京：医歯薬出版株式会社2017；131（3）：301-305.

◇北島幸枝：現行の血液透析濾過療法における栄養関連指標の再考。於：病態に応じたテラレーメイドHDF。腎と透析。東京：東京医学社2017；83 別冊：34-36

◇北島幸枝：慢性腎臓病患者の保存期食事療法による腎機能低下抑制効果の検証への取り組み。臨床栄養。東京：医歯薬出版株式会社2017；131（5）：646-645.

◇北島幸枝：糖尿病患者のコンビニ食・中食活用術。糖尿病ケア誌。大阪：株式会社メディカ出版2017；14（12）：77-79

◇北島幸枝：透析患者の病態・栄養指導・治療食。編。NutritionCare誌冬季増刊。大阪：株式会社メディカ出版2017；pp. 167

◇小城明子：第25章 摂食機能の障害。於：明渡陽子，長谷川輝美，山崎大治編。カレント臨床栄養学。第2版。東京：建帛社2018；274-284

◇小城明子：第2章 傷病者・要介護者の栄養アセスメント。於：井上修二，上原誉志夫，岡純，田中弥生編。最新臨床栄養学-新ガイドライン対応-。第3版。東京：光生館2018；31-49

◇佐藤祐子：質問票調査の分析（データの処理と解析）。於：鈴木三枝，中谷弥栄子編。公衆栄養学実習書。第1版。東京：第一出版2017；48-65

◇三舟隆之：「西琳寺縁起」と「知識」—西琳寺は「知識寺」に非ず—：加藤謙吉編『日本古代の氏族と政治・宗教 下』東京：雄山閣 2018. 3 161-180頁

◇三舟隆之：「日本霊異記」：佐藤信編『古代史料を読む』上 東京：同成社 2018,3 70-85頁

◇松崎政三，福井富穂，田中明，岩川裕美，大澤繁男，大部正代，奥村万寿美，恩田理恵，片山一男，兼平菜奈，澤谷久枝，田地陽一，田中弥生，田村孝志，塚原丘美，津田とみ，長浜幸子，橋本賢，森本修三，山崎大治：三訂 臨床栄養管理ポケット辞典。東京：建帛社2017；133-140, 176-187.

4. 記録、商業誌、報告書（科学研究費等助成事業に関するもの）、その他

◇大道公秀：受託分析研究懇談会見学会開催報告。ぶんせき 2017；8月号：380

◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2017；APRIL：57.

◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2017；MAY：57.

◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2017；JUNE：57.

◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2017；JULY：57.

◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2017；AUGUST：57.

◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2017；SEPTEMBER：57.

◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2017；OCTOBER：57.

◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2017；NOVEMBER：57.

◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2017；DECEMBER：57.

◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2018；JANUARY：55.

◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2018；FEBRUARY，55.

◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2018；MARCH，55.

◇小西敏郎：「がんになった医師が見つけた克服法」。健康365 エイチアンドアイ社発行。2017；9月号：126-127

◇小西敏郎：「がんにかかるということ、がん向き合うこと、がんを治すということ」。法光 2018；No.27：9-12.

◇小西敏郎：からだの質問箱「胃切除後のダンピング症状対策は」。読売新聞 2018；1月28日12版 14面

◇小西敏郎：医療者とグリーンケア。健康医学2018；No. 48：81-83.

- ◇酒井理恵：チェアサイドQ&A 食と栄養の疑問. 歯科衛生士. クインテッセンス出版株式会社. 2018. 2. 10; 27頁.
- ◇中谷弥栄子, 鈴木美穂子, 佐藤祐子, 長田美穂, 坂巻幸司：食育介入の有無による野菜摂取量をはじめとする食行動の変化について. 鎌倉女子大学学術研究所報2018; 18: 11-20
- ◇三舟隆之：「古代地方寺院の造営計画・技術の伝播—伽藍配置を中心に—」：『考古学ジャーナル』705号 東京：ニューサイエンス社 2017,11 34-36頁、
- ◇三舟隆之：「評制の成立と古代寺院—耳別氏と興道寺廃寺」：美浜町歴史教育委員会『耳別氏、若狭に起つ～若狭の古代豪族、耳別氏を考える～』美浜町歴史シンポジウム記録集12. 2018. 3, 福井

医療情報学科

1. 学会、研究会、講演

- ◇新井崇博, 窪田裕介, 森谷友昭, 高橋時市郎, 木口実, 片岡厚, 石川敦子, 山本幸一, 伊佐治信一, 江部憲一, 村井まどか, 山本健, 三井幸成, 小谷忠明, 福田健一, 山口秋生, 今村祐嗣：屋外暴露木材表面色経年変化シミュレーションのための地域別予測：公益社団法人日本木材保存協会第33回年次大会, 2017. 5. 24. 東京都港区
- ◇新井崇博：外構木材の変色シミュレーション：公益社団法人日本木材保存協会 外構木材の紫外線等自然環境下における劣化試験報告—外構材の耐候性とリフォーム・リニューアラー, 2017. 7. 11. 東京都江東区
- ◇新井崇博：外構木材の変色シミュレーション：公益社団法人日本木材保存協会 地域材の外構材の利用の拡大に向けて【講演会IN福岡】—外構材の耐候性とリフォーム・リニューアラー, 2017. 8. 23. 福岡
- ◇石原照夫：在宅酸素療法に係わる最近の医療動向：在宅酸素療法サービスマーク認定に係わる責任者更新時講習会, 2017. 9. 20. 東京
- ◇石原照夫：在宅医療におけるICTの活用現状：南魚沼都市医師会講演会, 2017. 11. 18. 南魚沼市
- ◇石原照夫：在宅酸素療法の意義：平成29年度在宅酸素療法用酸素供給装置の守点検従事者研修講習会, 2017. 10. 4. 東京
- ◇岩上優美, 富崎真澄, 須藤元喜, 今泉一哉：機械学習の手法を用いた高齢者の歩行パターンの分類：計測自動制御学会ライフエンジニア部門シンポジウム2017, 2017. 9. 5. 岐阜市
- ◇稲積宏誠, 大野博之：文構造からみたNHKやさしい日本語ニュースの読みやすさ評価：マレーシア日本語教育国際研究発表会, 2017. 10. 8. 横浜
- ◇大野博之, 稲積宏誠：文構造に基づく文の難易度を示す評価指標導出の試み：計量国語学会第六十一回大会, 2017. 9. 30. 東京
- ◇大野博之, 稲積宏誠：文の構造的指標に基づく分かりにくい文の分類方法の検討：電子情報通信学会 教育工学研究会ET2017-88, 2018. 1. 27. 神戸
- ◇Sato S, Kazui H, Kanemoto H, Suzuki Y, Azuma S, Suehiro T, Matsumoto T, Yoshiyama K, Ishikawa T, Hashimoto M, Kosugi N, Onizuka M, Ikeda M：Success rates of methods for managing symptoms of patients with dementia. Statistical analysis of care experiences through “Ninchisho Chienowa-net” website：Faculty of Psychiatry of Old Age CONFERENCE 2017 (International Psychogeriatric Association), Queenstown, 2017. 11. 9. New Zealand
- ◇小杉尚子, 鬼塚真, 数井裕光：認知症の行動・心理症状 (BPSD) に関するテキスト情報の分析研究：第10回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム. 2018. 3. 5. 福井
- ◇小杉尚子, 押山千秋, 児玉直樹, 丹羽真一：音楽を取り入れた統合失調症の認知リハビリテーションプログラムによる認知機能障害と陰性症状の改善：第13回日本統合失調症学会, 2018. 3. 24. 徳島
- ◇数井裕光, 佐藤俊介, 池田学, 小杉尚子, 鬼塚真：BPSDに対する非薬物療法—認知症ちえのわnetも含めて—：老年精神医学雑誌, Vol.29, 増刊号-II, p.100, 2018. 6. 29
- ◇Oshiyama C, Niwa S, Kosugi N, Nakagome K：Development of a music NEAR therapy program for Schizophrenia：The 15th World Congress of Music Therapy, 2017. Jul. 4-8, Tsukuba, Japan
- ◇駒崎俊剛：看護学科初年次教育におけるMoodleの活用：MoodleMootJapan2018, 2018. 2. 22. 東京
- ◇Komazaki T：Community-based design research in local health care system：ISCAR 2017 5th International Congress, 2017. 8. 31. Quebec City
- ◇柴野荘一：歯科衛生士が行う口腔清掃に関する医事法学的考察 看護師が行う場合との比較を交えて：第14回日本口腔ケア学会総会・学術大会, 2017. 4. 22. 沖縄

- ◇柴野荘一：在宅における歯科医療と口腔機能向上について：「しながわ学びの杜」東京医療保健大学パートナーシップ講座（公開講座），2017. 6. 11. 東京
- ◇柴野荘一：口腔清掃業務に関する医事法学的考察 歯科衛生士が行う場合と看護師が行う場合を比較して：日本歯科衛生学会第12回学術大会，2017. 9. 17. 東京
- ◇柴野荘一：歯科衛生士法の歴史的変遷：日本歯科衛生学会第12回学術大会，2017. 9. 17. 東京
- ◇下岡千幸，江連佑真，神立知奈，黒野由美，前田梨沙，水口千歳，三友咲愛，山縣俊亮，山西晴奈，杉田純一，日高末希恵，松本和史，竹内朋子：看護学生が行う陰部洗浄における洗い残しの多い部位とその関連要因：第37回日本看護科学学会学術集会，2017. 12. 16. 仙台
- ◇西大明美，瀬戸僚馬：オープンデータを活用した診療情報分析演習の試み：第43回日本診療情報管理学会学術大会，2017. 9. 22. 札幌
- ◇益田早苗，比江島欣愼：一般急性期病院における、せん妄、認知症、抑うつに焦点を当てた看護師教育と3D-CAM せん妄評価が医療安全に与える影響の評価。第21回日本看護管理学会学術集会，2017年8月，横浜
- ◇比江島欣愼：医療統計学入門（基本編）～統計学と因果推論～。総合病院国保旭中央病院平成29年度研修，2017年11月，千葉
- ◇益田早苗，比江島欣愼：せん妄、認知症、抑うつに焦点を当てた看護師教育が患者起因のインシデントと身体抑制の実施に与える影響。第37回日本看護科学学会学術集会，2017年12月，仙台
- ◇深澤弘美，櫻井尚子，和泉志津恵，藤原丈史：「統計的探究力育成のためのカリキュラムと教材開発」統計数理研究所重点型研究3「データサイエンス人材育成メソッドの新展開」研究集会，2018. 2. 20. 統計数理研究所
- ◇櫻井尚子，和泉志津恵，深澤弘美：「データサイエンス教育のための実践的カリキュラムに関する研究—統計的探究力育成のための教材開発とPBL型課題混成カリキュラム—」，第14回統計教育の方法論ワークショップ，2018. 3. 2. 統計数理研究所

2. 原著論文、総説・短報等

- ◇Sugita J, Takahashi T: Computational RYB Color Model and its Applications. IIEEJ Transactions on Image Electronics and Visual Computing 2017; 5 (2): 110-122.
- ◇谷野祐子，比江島欣愼，岩崎和代：助産師の医療安全意識を高めるために—影響因子の探索と方策の検討—。日本医療マネジメント学会雑誌，18 (3): 122-126, 2017.
- ◇金澤功尚，田邊竜馬，森谷友昭，高橋時市郎：オブジェクトの形状を考慮した鑄によるエイジング画像シミュレーション。画像電子学会誌 2017; 46-4: 547-558

3. 著書

4. 記録、商業誌、報告書（科学研究費等助成事業に関するもの）、その他

- ◇駒崎俊剛：学生の学習進度に合わせた学習内容を提供するLMSコンテンツの開発：平成29年度 学長裁量経費報告書，2018. 3. 31.

大学院 医療保健学研究科；感染制御学

1. 学会、研究会、講演

- ◇高松利寛，川野浩明，岩澤篤郎，松村有里子，宮原秀一，沖野晃俊，東健，伊藤典彦，後藤浩：常温大気圧プラズマバブリング法を用いた眼科用器具の殺菌，第54回日本眼感染症学会，p.54, 2017/7/14, 大阪国際会議場，大阪 第54回日本眼感染症学会一般講演座長賞
- ◇水島拓樹，岩澤篤郎，松村有里子，西本右子：電解水の殺菌効果に関する電解条件の検討，日本分析化学会第66回年会，Y2161, 2017. 9. 9-12, 東京理科大学葛飾キャンパス
- ◇水島拓樹，岩澤篤郎，松村有里子，西本右子：電解水の殺菌効果に対する電解助剤及びpHの影響，日本防菌防黴学会 第44回年次大会，p.81, 1P-Ap38, 2017/09/26, 千里ライフサイエンスセンター，大阪

- ◇岩澤篤郎：電解水、プラズマ、オゾン殺菌の現状と問題点（シンポジウム），日本防菌防黴学会 第44回年次大会，p.119, 1S2-Bp03, 2017/09/26, 千里ライフサイエンスセンター，大阪
- ◇岩澤篤郎：機能水を用いた内視鏡洗浄消毒器の歴史，そして今後の展望，日本機能水学会第16回学術大会，p66, 機能水研究 vol.13, no1, 2017. 11. 18-19, 鶴見大学
- ◇岩澤篤郎：機能水の医療への適用と高水準消毒薬との相違，第28回経鼻内視鏡研究会in関西，2017. 11. 25, 大阪
- ◇岩澤篤郎：機能水の殺菌効果に関する話題，平成29年度第3回（57回）環境応用部会/オゾン水研究会，2017. 12. 1, 東京
- ◇Hiroki Mizushima, Astuo Iwasawa, Yuriko Matsumura, Yuko Nishimoto, Effect of Alkali Metal Ion of Electolytic Aids on Bactericidal Effect of Electrolyzed Water, 第27回日本MRS年次大会, K-P6-007, 2017. 12. 5-7, 横浜市開港記念会館他
- ◇鈴木潤一, 岩澤篤郎, 松村有里子, 梶浦工：アデノウイルスの対するポピドンヨード製剤の抗ウイルス効果, O028-5, 第33回日本環境感染学会総会・学術集会, 2018. 2. 23-24, 品川
- ◇片淵盛将, 岩澤篤郎, 松村有里子, 飯島広和：環境清拭クロス含有製剤である塩化ベンザルコニウムの殺菌効果, 2-P15-1, 第33回日本環境感染学会総会・学術集会, 2018. 2. 23-24, 品川
- ◇岩澤篤郎, 松村有里子：次亜塩素酸系消毒薬の芽胞に対する殺菌効果, 1-P16-9, 第33回日本環境感染学会総会・学術集会, 2018. 2. 23-24, 品川
- ◇水島拓樹, 岩澤篤郎, 松村有里子, 西本右子：電解水の殺菌効果に対する調整条件の影響，日本化学会第97春季年会（2017）（平成29年3月16-19日）於 慶應義塾大学 日吉キャンパス（神奈川県横浜市）
- ◇菅原えりさ：避難所における感染制御 第44回日本防菌防黴学会，2017. 9. 27. 大阪
- ◇菅原えりさ：シンポジウム「薬剤耐性グラム陰性桿菌を考える」：薬剤耐性グラム陰性桿菌の感染対策の基本，第29回臨床微生物学会総会，2018. 2. 11. 岐阜市
- ◇菅原えりさ：シンポジウム「感染制御のスペシャリストが担うべき災害時の役割」：被災地の感染制御担当者とは何を共有し，どう支援すべきか～後方支援とその課題～ 第33回日本環境感染学会，2018. 2. 23. 東京
- ◇菅原えりさ：教育講演、委託事業の感染対策 第33回日本環境感染学会，2018. 2. 23. 東京
- ◇菅原えりさ：シンポジウム（司会）「確認しよう！薬剤耐性グラム陰性桿菌の基礎知識と感染対策の実践 第33回日本環境感染学会，2018. 2. 24.
- ◇鎌田明, 菅原えりさ, 梶浦工, 木村哲：患者清拭用木綿製タオルの電子レンジ処理による滅菌効果の検討, O17-1, 第33回日本環境感染学会，2018. 2. 23. 東京
- ◇早川千亜紀, 菅原えりさ, 梶浦工, 木村哲：医療施設等の環境清拭浄化において繁用される消毒薬の持続活性に関する検討, 2P15-9, 第33回日本環境感染学会，2018. 2. 24. 東京
- ◇菅原えりさ：「病院清掃委託事業者と感染制御チーム～清掃事業者は感染制御チームの一員～」医療関連サービス振興会月例セミナー 講師 2017. 5. 26. 東京
- ◇菅原えりさ：トイレ衛生管理講習会（基礎編）講師（日本トイレ研究所主催）2017. 5. 28. 東京
- ◇菅原えりさ：医療事務補助者研修会（医療マネジメント学会主催）講師 2017. 6. 17. 東京
- ◇菅原えりさ：「避難所の環境衛生対策～感染症から身を守る～」兵庫県環境整備事業協同組合 講師 2017. 7. 5. 神戸市
- ◇菅原えりさ：「感染制御を見直そう！～患者を守るため，自らを守るため～」社会医療法人三栄会ツカザキ病院 講師 2017. 10. 7. 姫路市
- ◇菅原えりさ：「平時から考えよう！企業で身近な感染のはなし」リスク対策.com（株式会社新建新）講師 2017. 10. 26. 東京
- ◇菅原えりさ：「もう一度医療関連感染対策～患者を守るため，自らを守るため～」中央区役所 講師 2017. 11. 14. 東京
- ◇菅原えりさ：「病院清掃と感染制御～病院清掃委託事業者の役割～」全国ビルメンテナンス協会 講師 2017. 11. 15. 東京
- ◇菅原えりさ：「避難所における感染制御の考え方～ICTとしての役割～」秋田県感染対策協議会 講師 2017. 11. 25. 秋田市
- ◇菅原えりさ：「災害時のトイレの確保・管理」防災推進国民体育大会2017（内閣府）シンポジスト 2017. 11. 26 仙台市
- ◇Mitsuhiro Deguchi, Tatsuya Shoji, Taka-Aki Asoh, Yuriko Matsumura, Yumi Wakisaka, Kei Murakoshi, Yasuyuki Tsuboi, Micro-ring pattern formation of poly (N-isopropylacrylamide) microgels based on plasmonic optical tweezers. Optical Manipulation Conference (OMC'17) (April 18-21, 2017) パシフィコ横浜（神奈川県横浜市）
- ◇細田順平, 川野浩明, 三宅智子, 宮原秀一, 松村有里子, 岩澤篤郎, 沖野晃俊：プラズマバブリング方式による皮膚常在菌の不活化と液中活性種の測定，平成29年度日本分光学会年次講演会，p.156, 2017/5/24, 早稲田大学，東京

- ◇Mitsuhiro Deguchi, Tatsuya Shoji, Taka-Aki Asoh, Yuriko Matsumura, Yumi Wakisaka, Kei Murakoshi, Yasuyuki Tsuboi. Trapping and micro-patterning of thermoresponsive polymer microgels based on plasmon enhanced optical force and photothermal effects. 2017 Hsinchu Summer Course and Workshop (July 3-5, 2017) 新竹市 (台湾)
- ◇Mitsuhiro Deguchi, Tatsuya Shoji, Taka-Aki Asoh, Yuriko Matsumura, Yumi Wakisaka, Kei Murakoshi, Yasuyuki Tsuboi. Controllable Micro-ring Patterning of Thermoresponsive Polymer Microgels using Plasmonic Optical Tweezers. The 28th International Conference on Photochemistry (ICP 2017) (July 16-21, 2017), Strasbourg (France)
- ◇Yuki Uenobo, Tatsuya Shoji, Taka-Aki Asoh, Yuriko Matsumura, Yumi Wakisaka, Kei Murakoshi, Yasuyuki Tsuboi. Plasmonic optical trapping of thermoresponsive gel particles: Trapping behavior change below and above volume phase transition temperature. The 28th International Conference on Photochemistry (ICP 2017) (July 16-21, 2017), Strasbourg (France)
- ◇馬場美岬, 川野浩明, 小笠原大介, 林悠太, 松村有里子, 宮原秀一, 岩澤篤郎, 沖野晃俊: 分析・医療応用に向けた大気圧低温プラズマの活性種測定, 筑波セミナー (ポスター発表), 2017/7/6 (Thu), つくばイノベーションプラザ, つくば Journal of Analytical Atomic Spectrometry Poster Prize
- ◇Junpei Hosoda, Tomoko Miyake, Hiroaki Kawano, Mikio Shimada, Yuriko Matsumura, Hidekazu Miyahara, Atsuo Iwasawa, Yoshihisa Matsumoto, Akitoshi Okino, Measurement of reactive species in Plasma Bubbled-up Water affecting human cultured cells, The International Conference on Phenomena in Ionized Gases 2017, p.246 (2017) . 2017/7/9, Estoril, Portugal
- ◇Hiroaki Kawano, Yuta Hayashi, Tomoko Miyake, Junpei Hosoda, Toshihiro Takamatsu, Yuriko Matsumura, hidekazu miyahara, Atsuo Iwasawa, Takeshi Azuma, Akitoshi Okino, Lifetime of bactericidal factor in CO2 plasma bubbled-up water, 23rd International Conference on Plasma Chemistry, p.722 (2017). 2017/8/1, Montreal, Canada
- ◇池ヶ谷加寿子, 松村有里子, 岩澤篤郎, 木村哲, 土屋憲: MALDI-TOF MSを使用したCefotaxime の薬剤感受性評価と基質拡張型βラクタマーゼ産生菌の迅速検出法, 2017年度先端錯体工学研究会(SPACC)年次大会, 2017. 8. 21.
- ◇馬場美岬, 川野浩明, 高松利寛, 松村有里子, 宮原秀一, 岩澤篤郎, 伊藤典彦, 沖野晃俊: 超音波併用プラズマバブリングによるSUS板表面付着菌の不活化, 2017年 第78回応用物理学会秋季学術講演会, p.89, 7p-PA5-6, 2017. 9. 7, 福岡サンパレスホテル, 福岡
- ◇川野浩明, 末永祐磨, 高松利寛, 松村有里子, 宮原秀一, 岩澤篤郎, 伊藤典彦, 沖野晃俊: 超音波併用プラズマバブリングによる眼科用器具付着菌の不活化, 日本防菌防黴学会 第44回年次大会, p.244, 2P-Ap39, 2017/09/27, 千里ライフサイエンスセンター, 大阪 日本防菌防黴学会 第44回年次大会 ポスター賞
- ◇末永祐磨, 川野浩明, 三宅智子, 高松利寛, 松村有里子, 宮原秀一, 岩澤篤郎, 沖野晃俊: CO2プラズマバブル水の殺菌能持続時間の調査, 日本防菌防黴学会 第44回年次大会, p.174, 2P-Ap37, 2017/09/27, 千里ライフサイエンスセンター, 大阪
- ◇池ヶ谷加寿子, 松村有里子, 岩澤篤郎, 木村哲, 土屋憲: MALDI-TOF MSを使用した薬剤耐性菌の検出—Cefotaxime と大腸菌を用いた検討—, 日本防菌防黴学会 第44回年次大会, p.62, 1P-Ap19, 2017/09/26, 千里ライフサイエンスセンター, 大阪
- ◇Daisuke Ogasawara, Hiroaki Kawano, Yuriko Matsumura, Hidekazu Miyahara, Atsuo Iwasawa, Chiaki Sato, Akitoshi Okino, Development of supersonic pulsed plasma jet source for high-speed hemostasis treatment, The 2nd International Symposium on Biomedical Engineering, B-116 (2017) . 2017/11/10 (Fri) , Multi-Purpose Digital Hall, Tokyo Institute of Technology **The 2nd International Symposium on Biomedical Engineering Young Researchers Poster Award**
- ◇Yuta Hayashi, Hiroaki Kawano, Yudai Nomura, Toshihiro Takamatsu, Yuriko Matsumura, Hidekazu Miyahara, Syosaku Ota, Atsuo Iwasawa, Akitoshi Okino, Development of 3D printed mini plasma jet and application to endoscopic hemostasis, The 2nd International Symposium on Biomedical Engineering, pp.292-293, B-117 (2017) . 2017/11/10 (Fri) , Multi-Purpose Digital Hall, Tokyo Institute of Technology
- ◇Yuma Suenaga, Hiroaki Kawano, Tomoko Miyake, Toshihiro Takamatsu, Yuriko Matsumura, Hidekazu Miyahara, Atsuo Iwasawa, Akitoshi Okino, Influence of gas species in plasma bubbling sterilization, The 2nd International Symposium on Biomedical Engineering, pp.210-211, A-76 (2017) . 2017/11/10 (Fri) , Multi-Purpose Digital Hall, Tokyo Institute of Technology
- ◇Junpei Hosoda, Hiroaki Kawano, Tomoko Miyake, Mikio Shimada, Yuriko Matsumura, Hidekazu Miyahara, Yoshihisa Matsumoto, Atsuo Iwasawa, Akitoshi Okino, Influence on skin resident bacteria and human cultured cells of plasma bubbled-up water, Plasma Conference 2017, 21P-142, p.20 (2017) . 2017/11/21 (Tue) , The Himeji chamber of commerce and industry, Himeji, Japan

- ◇ Yuma Suenaga, Hiroaki Kawano, Tomoko Miyake, Toshihiro Takamatsu, Yuriko Matsumura, Hidekazu Miyahara, Atsuo Iwasawa, Akitoshi Okino, Investigation of relationship between sterilization effect and reactive-species in CO₂ plasma bubbled-up water, Plasma Conference 2017, 24P-121, p38 (2017) . 2017/11/24 (Fri) , The Himeji chamber of commerce and industry, Himeji, Japan
- ◇ 池ヶ谷加寿子, 松村有里子, 岩澤篤郎, 木村哲, 土屋憲: VITEK MS Plusを使用した基質特異性拡張型β-ラクタマーゼ産生 *Escherichia coli* の迅速検出に関する検討, 2-P19-2, 第33回日本環境感染学会総会・学術集会, 2018. 2. 23-24, 品川
- ◇ 出口光宏, 東海林竜也, 麻生隆彬, 松村有里子, 脇坂優美, 村越敬, 坪井泰之. プラズモン光ピンセットを用いた温度応答性高分子ゲル微粒子の捕捉と多重リングパターン形成. 日本化学会第97春季年会 (2017) (平成29年3月16-19日) 於 慶應義塾大学 日吉キャンパス (神奈川県横浜市)
- ◇ 末永祐磨, 川野浩明, 三宅智子, 高松利寛, 松村有里子, 宮原秀一, 岩澤篤郎, 沖野晃俊: CO₂プラズマバブル水の殺菌メカニズムに向けた活性種測定, 平成29年度生体医歯工学共同研究拠点成果報告会, p.44, 1-20, 2018/3/9 (Fri), 東京工業大学, すすかけ台キャンパス
- ◇ 守屋翔平, 末永祐磨, 川野浩明, 宮原秀一, 沖野晃俊, 太田尚作, 柳川由紀, 光原一郎, 松村有里子, 岩澤篤郎: 金属3Dプリンタを用いた医療用温度制御マルチガスプラズマジェットの開発, 平成29年度生体医歯工学共同研究拠点成果報告会, p.118, 2-20, 2018/3/9 (Fri), 東京工業大学, すすかけ台キャンパス
- ◇ 沖野晃俊, 高松利寛, 柳川由紀, 光原一郎, 松村有里子, 岩澤篤郎, 太田尚作, 川田善正: 医科・歯科应用到に適した温度制御大気圧マルチガスプラズマの開発と各種応用展開, 平成29年度生体医歯工学共同研究拠点成果報告会, p.23, oral7, 2018/3/9 (Fri), 東京工業大学, すすかけ台キャンパス
- ◇ 末永祐磨, 川野浩明, 高松利寛, 松村有里子, 宮原秀一, 岩澤篤郎, 伊藤典彦, 沖野晃俊: 超音波併用プラズマバブリングを用いた眼科用器具の殺菌, 第65回応用物理学学会春季学術講演会, p2, oral, 2018/3/19 (Mon), 早稲田大学, 西早稲田キャンパス・ベルサール高田馬場
- ◇ 松村有里子: 質量分析法の迅速な薬剤感受性評価法としてのアプローチ, 第13回Infection Forum Tokyo, 伊藤国際学術センター, 2018. 2. 16
- ◇ 吉田理香: ICNができる地域連携、実践現場の最善策を目指した感染管理ベストプラクティス: NPO法人ひろしま感染症ネットワーク研修会: 2017. 6. 広島
- ◇ 加藤妙子, 吉田理香, 大久保憲: ウォッシャーディスインフェクターの洗浄インジケータに影響を及ぼす各種パラメーターの評価: 第92回 日本医療機器学会大会: 2017. 7. 7. 1-2. 横浜
- ◇ 長坂洋子, 吉田理香, 大久保憲: 器械識別用テープ繰り返し使用における洗浄、滅菌の影響: 第92回 日本医療機器学会大会: 2017. 7. 1-. 2. 横浜
- ◇ 吉田理香: 病院清掃のための基礎知識: 公益社団法人全国ビルメンテナンス協会, 2017. 9. 大阪
- ◇ 加藤妙子, 吉田理香, 大久保憲: ウォッシャーディスインフェクター用洗浄インジケータの判定結果に影響する要因: 第39回 日本手術医学会総会: 2017. 10. 6-7. 東京
- ◇ 長坂洋子, 吉田理香, 大久保憲: 洗浄・滅菌が器械識別用テープに与える影響: 第39回日本手術医学会総会: 2017. 10. 6-7. 東京
- ◇ 吉田理香: 感染制御と医療設備: 第45回日本医療福祉設備学会: 2017. 11. 21-22. 東京
- ◇ 吉田理香: 日本手術医学会共同企画 手術室における周術期感染対策「手洗いと術野消毒を中心とした周術期感染対策」: 第30回外科感染症学会, 2017. 11. 29-30. 東京
- ◇ 吉田理香: 日本外科感染症学会合同企画 手術部位感染予防の考え方—エビデンスの解釈とコストについて: 第33回日本環境感染学会, 2018. 2. 23-24. 東京

2. 原著論文、総説、Journals 等

- ◇ 千草尚, 大川猛, 横田昌弘, 二階堂勝, 松村有里子, 岩澤篤郎: 次亜塩素酸水のpHおよび有効塩素量が及ぼす殺菌効果と腐食性への影響, 日本防菌防黴学会誌Vol45. No.12, 585-593, 2017
- ◇ Hiroaki Kawano, Toshihiro Takamatsu, Yuriko Matsumura, Hidekazu Miyahara, Atsuo Iwasawa, Akitoshi Okino, Influence of Gas Temperature in Atmospheric Non-Equilibrium Plasma on Bactericidal Effect, Biocontrol Science. (in press)
- ◇ 西川美由紀, 菅原えりさ, 梶浦工, 小林寛伊: 医療用ニトリルゴム手袋の引張強さに及ぼすアルコール手指衛生の影響. 医療関連感染誌. 10 (1) 2017; 1-7

- ◇吉田理香：巻頭言ミニ特集 手指衛生.日本外科感染症学会誌 2017.14(2):63-64.
- ◇吉田理香：総説APIC Implementation Guide "Guide to Hand Hygiene Programs for Infection Prevention 2015"について. 日本外科感染症学会誌 2017.14 (2) : 87-92
- ◇石川泰嗣, 吉田理香, 大久保憲：遠赤外線照射による EOG 滅菌後のエアレーション時間短縮効果の検討. Journal of Healthcare-associated Infection 2017; 10 : 38-45

3. 著書

4. 商業誌、報告書（科学研究費等助成事業に関するもの）、記録、その他

- ◇岩澤篤郎：営農、食品加工、衛生管理に酸性電解水特集, 日本農業新聞 (12) 2017. 11. 27.
- ◇岩澤篤郎：酸性電解水(次亜塩素酸水)誕生30年記念特集, 朝日新聞夕刊 (10) 2017. 12. 19.
- ◇菅原えりさ：高齢者施設における感染制御の取り組み—ゆるやかで途切れない関係—, 感染と消毒, 幸書房, 2017; 24 (1) : 63-65
- ◇菅原えりさ：災害時における感染対策の優先順位—災害現場の医療従事者が「すべき事・できる事」を考える. 感染対策ICTジャーナル, ヴァンメディカル, 2018; 13 (1) : 73-77
- ◇吉田理香：感染制御に現場から一言ICN ができる地域貢献, 感染と消毒, 2017. Vol. 24. NO. 2. 58-62.
- ◇吉田理香：うつさない、うつらない、広げない ケアの現場の感染症対策, 月刊ケアマネジメント11月号, 10-12.
- ◇吉田理香, 大西尚子編集：もっと介護力シリーズ なぜ?がわかる高齢者ケアの感染対策〇と×. —そのあたりまえが危ない! 大阪：メディカ出版2017.
- ◇吉田理香：今こそ徹底したい衛生対策, THE BEAUTREC, 2017. 12. 8-9
- ◇吉田理香：肌と常在菌, THE BEAUTREC, 2017. 12. 22-23